

【相談受付件数 R6年1月～5月】

法人本部に寄せられた相談の詳細（総数62件）

- ・身寄りがなく身元保証人等に困っている… 22件
- ・住む場所がない… 29件 ・お金の管理が難しい… 2件
- ・罪を犯して生活に困っている… 3件・医療同意について… 3件
- ・どこに相談したら良いか分からない（関係機関紹介）等… 37件

【総合相談部門より】

住居があっても何らかの事情により住むことが困難となり、転居支援を求める方のご相談や、家族間トラブルにより、一時的にシェルターを利用された方もいました。今後も様々なお困りごとに対して迅速な対応を心がけてまいります。



受賞紹介



☆全国商工会議所女性会連合会

第22回『女性起業家大賞』

グロース部門 特別賞

☆秋田ロータリークラブ 歯車賞

☆公益財団法人 社会貢献支援財団

社会貢献者として表彰



*****ご寄付のお願い*****

昨年の秋田豪雨で被災された方にお渡しする、暑さ対策に必要な扇風機やエアコン（窓枠エアコン可）が不足しています。使用済みでも大丈夫ですのでご寄付お願いいたします。

通年募集：男性用下着、洗剤、食料品

*****お詫び*****

本来であれば令和6年4月に発行予定のさくら咲くでしたが、業務上の都合等もあり発行が遅れてしまい大変申し訳ございません。今回は8月発行号との合併号とさせていただきますことも重ねてお詫び申し上げます。



特定非営利活動法人
あきた結いネット

〒010-0042

秋田市桜 2-24-24

TEL 018-874-8897

発行担当者：伊藤 康子



さくら咲く 令和6年7月号

昨年の秋田豪雨から早いもので1年が経とうとしています。会員の皆様はいかがお過ごしでしょうか。あきた結いネットはボランティアの皆様からご支援をいただき、現在も復興支援に取り組んでいます。今後も様々な災害が私たちの生活に影響を与えることでしょう。有事の際、いつでも地域の為に活動できる組織で在り続けられるよう日々精進して参ります。

また、法人本部を秋田市桜へ移転いたしました。隣の建物(story cat+)と本部の2棟で住居支援、就労支援、コミュニティ支援、秋田豪雨復興支援、障がい福祉サービスを複合的に実施いたします。秋田市だけでなく、秋田県全域、日本全国にとって存在意義・存在価値のあるNPOとして今後も活動を継続していきたく思いますので、引き続き応援宜しくお願いいたします。

特定非営利活動法人あきた結いネット 理事長 坂下 美渉



法人本部移転しました！

〒010-0042

秋田市桜 2-24-24

TEL 018-874-8897 FAX 018-874-8251

(TEL, FAX 変更なし)

クラウドファンディングのご報告！！

令和6年4月2日からスタートしたクラウドファンディング（READYFOR）ですが、2か月のプロジェクト期間が終了し無事に目標金額を達成いたしました！全国から **3,617,000 円** のご支援をいただき、参加したクリエイターお二人とプロジェクトメンバー全員、大変嬉しく思っております。ご支援くださった会員の皆様、誠にありがとうございます。これからクリエイターお二人の作品を活用した商品開発を進めていきますので、お楽しみに。



秋田市
戸嶋諄さん



湯沢市
キセキさん



新入職員紹介



さとう ひろし
佐藤 弘 story cat 部門 支援員

今年の5月より「あきた結いネット」の社員となりました佐藤弘です。好きな食べ物は、月並みですがカレーとラーメンです。趣味は、映画鑑賞でアクションとSFものが好きです。人見知りの性格なので不安はありますが、法人への貢献と自分磨きに努めたいです。



秋田豪雨復興支援について

令和6年5月から休眠預金事業「復興支援団体の事業基盤強化・事業化推進」の助成を受け、五城目町で活動しているシェアビレッジ株式会社様とコンソーシアムで3年間、秋田豪雨の復興支援に取り組むこととなりました！これまで生活困窮者支援に取り組んで来たノウハウが活かされる貴重な機会となります。被災された方の声に耳を傾け、必要なサポートが構築できるよう頑張りたいと思います。



災害復興チーフコーディネーター 熊谷 新二



昨年7月の豪雨災害の後から秋田入りし、定期的に被災者支援活動に参加してきました。今年度、この事業を通じて、秋田豪雨災害で被災した方たちの生活再建が円滑に進む道筋を模索しつつ、支援の入り口となる官民協働・連携による相談や、出口となる地域資源の整理が進むような関わりができれば良いと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

災害復興コーディネーター 小山田 聖子



この度ご縁を頂き、秋田豪雨復興支援に関するお仕事を担当することになりました小山田聖子です。昨年度のお弁当プロジェクトからお手伝いが始まりましたが、今まで関わったことのない分野でしたので、初めての経験や、地域の方々、復興支援の方々など人との繋がりも増えて、貴重な学びが沢山ありました。今後はこの経験を生かして、被災された皆さんが安全、安心に暮らせて、そして災害に強い地域を作っていけるように、微力ながら復興支援のお手伝いしていきたいと思っています。よろしくお願いいたします。